

令和元年12月23日

6年保護者様

笠松町立下羽栗小学校  
校長 前田 雅之

### インフルエンザによる学年閉鎖について（お知らせ）

厳寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、6年1組及び2組では、本日、インフルエンザ及び発熱等で欠席の児童が多数のため、インフルエンザの流行拡大が懸念されます。

つきましては、学校医並びに羽島郡二町教育委員会の指導により下記のとおり学年閉鎖としますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

なお、流行を防ぐため、今後も十分配慮していただきますようお願いいたします。

### 記

- 1 学年閉鎖とする理由 インフルエンザの流行を防ぐため
- 2 学年閉鎖をする期間 令和元年12月24日（火）～12月25日（水）の2日間
- 3 インフルエンザ予防のお願い
  - (1) 予防について
    - ①学年閉鎖中は、症状の有無にかかわらず自宅待機を原則とします。  
（外出をして、他からウィルスをもたらすような行動をしては、学年閉鎖の効果がありません。）
    - ②「手洗い」「うがい」をする。（特に、手洗いが有効です。）
    - ③「咳エチケット」を心掛ける。（マスクを着用する。）  
（咳をするときは口をハンカチやティッシュで押さえる。）
  - (2) 症状がある場合について
    - ①体温が37℃以上で、さらに体温が上昇したり、のどの痛み・咳・鼻水・鼻づまりなどの症状が伴ったりする場合は、医療機関を受診する。
    - ②発熱等明らかな症状がなくても、体調が悪い場合は、無理をせずに自宅で休養したり、医療機関を受診したりする。  
（体力が落ちると感染しやすくなります。規則正しい生活が大切です。）
- 4 その他
  - (1) 「インフルエンザ」と診断された場合は速やかに学校へ連絡をお願いします。
  - (2) ご質問等がございましたら、学校までご連絡ください。（387-3123）